

大規模展示会への出展（中国・深圳国際葡萄酒与烈酒博览会）

中国・深圳（シンセン）で開催される酒類見本市「深圳国際葡萄酒与烈酒博览会(Shenzhen TOEwine Expo International)」において、国内酒類関係事業者の参加を募り、日本産酒類プロモーションブースを出展する。

※国税庁では、日本産酒類の海外における認知度の向上及び輸出促進を図るため、国内酒類関係事業者と海外酒類関係者との商談を通じた販路開拓支援を行っています。

深圳国際葡萄酒与烈酒博览会

- 開催期間：令和3年9月10日(金)～12日(日)
- 会場：中国・深圳、深圳会展中心(福田区)2/3/4号
- 展示面積：30,000㎡
- 出品品目：中国で販売可能な日本産酒類
(日本酒、焼酎・泡盛、ワイン、リキュール、ウイスキー、クラフトビール等)
- 特色：深圳市は一級都市であり中国四大都市の1つ。近年は中国南部のワイン消費のハブとなっている。本展示会には、華南地域の酒類専門バイヤー、酒類協会関係者、団体等を初め、中国全土からバイヤーが来場。

日本産酒類プロモーションブースについて

- ①通常出展ブースへの出品企業13社
 - ②広報展ブースへの出品企業6社
- ※酒類サンプル品を展示しバイヤーにより商談の希望があった場合、後日オンラインによる商談を実施予定。
- ③日本産酒類セミナーの実施
来場者を対象に日本産酒類の正しい知識や魅力等を発信するためのセミナーを実施。



出所：深圳創意時代